大阪薬科大学大学院　薬学専攻博士課程カリキュラム履修モデル（予防薬学領域）

科目区分	1 年 次				2 年 次				3 年 次				4 年 次					
	前　期	単位	後　期	単位	前　期	単位	後　期	単位	前　期	単位	後　期	単位	前　期	単位	後　期	単位		
講義	医療薬学総論	1	臨床・医療薬学特論Ⅰ	1			予防薬学特論Ⅱ	1									4科目	4
	予防薬学特論Ⅰ	1																
演習	外　国　文　献　講　読															8	5科目	12
			臨床連携治療演習	1	薬効評価演習	1					健康環境予防評価演習	1	医療評価演習	1				
実習	特　別　研　究															24	1科目	24
	《予防薬学領域》 【特 別 研 究】（担当：天野 富美夫） マクロファージ活性化機構の研究を通じた、がん及び感染の防御免疫、炎症反応の調節、ならびに脂質代謝制御を通じた肥満・動脈硬化・糖尿病等の生活習慣病の発症制御に関する研究を行う。また、細菌のストレス応答性に関する研究を通じて、食中毒の防止、ならびに日和見感染症・薬剤抵抗性獲得の予防に関する研究を行う。 【特 別 研 究】（担当：藤本 陽子、佐久間 覚） 環境化学物質の生体影響と毒性発現メカニズムに関する研究、活性酸素が関与する病態発症制御機構に関する研究、生活習慣病に対する医薬品と環境化学物質との相互作用に関する研究を通して、近未来に起こりうる環境化学物質による健康被害の未然防止を構築する上での基盤的研究を行う。																	
合計	4科目	2	4科目	2	3科目	1	3科目	1	2科目	－	3科目	1	3科目	1	2科目	32	10科目	40